



虫歯について

(●) は歯と歯の間で虫歯が進行しています。麻酔下で虫歯を除去後、金属の詰め物（インレー）にて治療していきます。白い詰め物や精密な詰め物をご希望の場合は自費治療となります。また、レントゲン上で非常に深い虫歯が数か所確認できるため、場合により神経除去処置が必要になります。その際には治療回数が1歯につき5回程かかります。

(●) は歯の表面が虫歯になっています。虫歯を除去後、白い樹脂（レジン）にて治療していきます。

(●) は詰め物の下で虫歯が進行している可能性があります。ご希望がありましたら詰め物と虫歯を除去後、白い樹脂（レジン）にて治療していきます。

※虫歯は治療後にしみる歯となる場合があります。その際は知覚過敏予防処置にて経過を見ていきますが、痛みが強い場合は神経を除去する処置をおこなっていきます。※当院の金属の詰め物以外の自費治療の詰め物はこちらです⇒



初期虫歯について

(●) に初期虫歯があります。適切なブラッシングとフロスの使用が必須です。また、定期的にレントゲン写真を撮影し、経過を見ていくことが必要です。

歯周病について

歯周病検査の結果、奥歯に4mmの歯周ポケットがみられ、出血が確認できました。初期の歯周病となっており、進行する可能性があります。歯周病は咬合痛や知覚過敏、口臭、糖尿病、心筋梗塞、認知症などを引き起こすため、歯周病が進行しないよう定期的なクリーニングと適切なブラッシングが必要です。歯周病が進行すると歯を支える骨が弱くなり、歯が揺れ始めます。※歯周ポケットとは歯と歯茎の間にある、磨かなくてはいけない溝の事です。正常値は1~3mmといわれ歯肉に炎症があると深くなります。4mm以上で歯周病と診断され、5mm以上になると普通のブラッシングで汚れを除去する事が難しくなります。※歯周病は骨が減ってしまう病気であり、一度減った骨は戻すことができません。歯周病治療とは歯周病を治す事ではなく、進行を遅らせる治療です。

歯の摩耗について

前歯を中心に歯が摩耗しています。歯ぎしりや食いしばりが原因と考えられます。歯ぎしりは知覚過敏、歯の破折、詰め物の脱離や破折、歯周病の悪化の原因となるため、ご希望がありましたら歯ぎしり予防のマウスピースを作製します。保険診療にて約3000円で作製可能です。

下の親知らずについて⇒

下の左右に親知らずが埋まっています。周囲に汚れがたまると腫れや痛みがでるためよくブラッシングしてください。痛みや腫れが出る前に予防抜歯も推奨されますが難抜歯となるため、抜歯をご希望の場合は歯科口腔外科へ紹介状を書かせていただきます。親知らず抜歯後は強い痛み、頬の腫れが見られる場合があるためその後の予定に注意してください。

虫歯・歯周病予防のために

歯石と歯垢（プラーク）は、細菌の塊であり、歯と歯肉周囲組織を破壊して虫歯と歯周病を進行させます。このため、定期的なクリーニングと、適切なブラッシングをする事が重要です。少なくとも1年に3~4回、衛生士によるクリーニングを行なうことを推奨します。

治療期間と費用について（保険治療での概算）

全ての治療をご希望ですと12回程回数がかかります。

（虫歯治療10回+マウスピース作製1回+ブラッシング説明と再クリーニング1回）

治療費は合計約40000円程度かかります。（計画の変更により変動します。）

※虫歯や歯周病を放置すると、治療期間が伸び、治療費も高くなります。早期治療が重要です。